

平成28年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(平成28年10月 7日(金)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成28年10月 7日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	500kV開閉所碍子汚損検出器監視盤の汚損・風向・風速記録計において、風向記録印字不良(印字ペンが変形し、印字しない)が認められたため、当該記録計を点検・修理。 なお、当該記録計は中央制御室にもあり、監視・記録は可能。	GⅢ	
2	2号機	補機冷却海水系ポンプ(B)出口空気抜配管において、腐食が認められたため、当該配管を点検・修理。	GⅢ	
3	3号機	所内低圧電源設備配電盤(モーターコントロールセンター)3D-1-4(10G)制御ケーブル用コネクタにおいて、コネクタロックピンに折損が認められたため、当該コネクタを交換。	GⅢ	
4	3号機	所内低圧電源設備配電盤(モーターコントロールセンター)3D-1-4(6B)において、負荷側の絶縁抵抗測定値に判定値外れが認められたため、当該回路を点検・修理。	GⅢ	